



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2018 - 2019 年度テーマ

R.I. テーマ 「インスピレーションになろう」

R.I. 会長 バリー・ラシン

地区ガバナー 松坂 順一

クラブテーマ 「親睦による、充実したクラブライフを」

クラブ会長 浜中 清



2019年2月13日

第1568回例会

会長 浜中 清
幹事 斎藤 彰悟

本日の卓話

「M & Aによる事業承継ついて」

(株)ストライク 取締役執行役員 公認会計士 金田和也 様
紹介者 古谷輝彦会員

今後の卓話予定

2/21 移動例会 (地区大会 於: ホテルニューオータニ)

2/27 「島の話」 加藤庸二 様
紹介者 渡辺丈樹会員

前回 (2/6 1567 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト	3名	日本盲導犬協会 盲導犬普及推進部 横江 湧真 様 盲導犬ユーザー 西島 勇一 様、盲導犬 ルート 君 米山留学生 チュバ・チュン 様
◆ビジター	3名	東京江北ロータリークラブ 渡辺 浩 様 東京江北ロータリークラブ 影山幸一郎 様 東京江北ロータリークラブ 谷中 義雄 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
50名	0名	9名	40名	7名	85.11%	1566回例会修正 欠席2名・出席率95.74%

幹事報告 < 斎藤幹事 >

・本日例会終了後、第8回理事・役員会をクラ

ブ事務所にて開催いたしますので、関係者の皆様、出席をお願いします。

委員会報告

< 親睦・出席委員会 宮崎委員長 >

・米山留学生 チュバ・チュン君の送別会を
3月15日(金)に18時30分から執り行います。

ご出席の程、何卒よろしく申し上げます。

< プログラム委員会 渡辺委員長 >

・盲導犬協会への支援金をお願いします。

ニコニコボックス

<浜中会長、齋藤幹事>

- ・本日の卓話「視覚障害と盲導犬について」
日本盲導犬協会普及推進部 横江湧真様、
よろしくお願ひ申し上げます。

<丸岡、宮崎、古谷、常見、渡辺、山尾、松丸、
小林(雅)、坂本、上原>

- ・本日の卓話「視覚障害と盲導犬について」
日本盲導犬協会普及推進部 横江湧真様、
よろしくお願ひ申し上げます。

<山尾、片岡>

- ・秋篠宮家ご長男 ^{ひさひと}悠仁様、お茶の水女子大
学附中学校受験合格 おめでとうございます。

<小林(博)>

- ・丸岡さん、この度は御世話になりありがと
うございました。

<原田、太田、後上、大塚、丸岡、江連、宮村、
天笠、伊石、上野、岩戸、山尾、中村、内田、
磯本、尾泉、立野、長沼>

- ・澤野さん、鵜原さんのご入会を歓迎いたし
ます。

入会おめでとうございます



鵜原さん 澤野さん

<岩戸>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うござ
いました。

卓話

視覚障害と盲導犬について



日本盲導犬協会 盲導犬普及推進部
横江 湧真 様
盲導犬ユーザー 西島 勇一 様
盲導犬 ルート君
紹介者 渡辺丈樹 会員

日本盲導犬協会活動内容

1. 盲導犬の育成

繁殖

盲導犬の資質は、遺伝によるところが大きく、繁殖犬の確保は盲導犬育成の課題1つです。繁殖犬の血統を確保するため、冷凍精液の作成と人工授精にも取り組んでいます。

出産／飼育

母犬や子犬たちのための衛生的な環境と飼育体制を整えています。

盲導犬訓練

盲導犬候補犬の訓練を行います。施設内や市街地で約半年～1年の訓練を進めていきます。

共同訓練

目の見えない方、見えにくい方が盲導犬と安全に歩き、一緒に生活するために、盲導犬歩行指導員が指導します。

引退犬

盲導犬の一生に責任をもって飼育するため、ボランティアにとって負担が重い場合に備えて引退犬がゆったりと余生を過ごす場所を整えています。

2. 盲導犬訓練士・盲導犬歩行指導員の養成

日本初の盲導犬訓練士学校を開設。科学に基づいた訓練技能と盲導犬訓練士に必要な知識の修得、訓練士としてふさわしい人格の育成に取り組んでいます。

3. 盲導犬育成に関する調査及び研究

大学などの研究機関や専門家と協力し、盲導犬をとりまく課題を科学的に調査研究し、盲導犬育成の現場に反映していきます。

盲導犬にかかわる調査・研究事業

4. 各種リハビリテーション訓練

目の不自由な方の社会参加と自立を推進するために、盲導犬の育成・歩行指導に加え、各種リハビリテーション訓練を行っています。

視覚障がいリハビリテーションプログラム

5. 国内外の諸団体との連携・協力

国内

各団体との連携を深め、広く協力体制を整えることにより、福祉事業として一層の充実と発展を図っています。日本盲導犬ユーザーの会、全国盲導犬施設連合会、全日本盲導犬使用者の会、日本盲人社会福祉施設協議会、日本身体障害者補助犬学会、視覚障害リハビリテーション協会、県市社会福祉協議会、介助犬育成団体、聴導犬育成団体

海外

国際盲導犬連盟や各国の盲導犬育成団体とのパートナーシップを広げ、盲導犬育成の現場に活かしていくと同時に、中国盲人協会（中国）、上海市盲人協会（中国）、高雄市（台湾）などアジアの諸団体や、国際的な補助犬組織（ADI）との交流を通して、盲導犬および補助犬育成事業の向上に貢献しています。

国際盲導犬連盟（International Guide Dog Federation）

アジア・ガイドドッグ・ブリーディング・ネットワーク（AGBN）に参加

6. 盲導犬の普及啓発

多くの方々に盲導犬や視覚障がいについて理解していただくため、盲導犬デモンストラーションや盲導犬の受け入れセミナーへの講師派遣を行っています。